



つながる十(プラス)



新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます
今年も どうぞよろしくお祝い申し上げます

さて、年末に向かい落ち着いたかに思えた新型コロナウイルス感染症の拡大も、第6波が懸念される状況で、新たな年を迎えることになりました。ダイヤモンドプリンセス号の衝撃的なニュースからもうじき2年。終息の見えないこの状況に、一日でも早くそれまでの日常を取り戻したいと願うばかりです。この2年を振り返り、当初は「何が正しい行動なのか？考え方なのか？」「そして我々は、何をすべきなのか？」と悩む日々が続きました。未経験の感染対応に皆で悩み、右往左往しながら人も社会もそして自分自身も少しずつ成長し、考え方や対応が成熟してきたように感じます。その成長をかみしめながら、いまだ続くこの状況の終息まで、皆で協力しながら頑張っていければと思います。

当院としましては、柏崎市をはじめとした多くの皆様からのご支援・ご助力に感謝しながら、地域の基幹病院として、我々にしかできない役割を精一杯果たすべく、頑張っています。改めまして、今後ともよろしくお祝い申し上げます。



事務長 岡 裕一



部署のご紹介：患者サポート室（地域連携支援部内）

2018年（平成30年）4月に医療相談室と病診連携室が同一部門となり『患者サポート』の名称となりました。現在、社会福祉士（医療ソーシャルワーカー：以下MSW）7名、退院支援看護師2名、事務員2名が配置されています。

当院において、患者さんや地域の関係機関との「総合相談窓口」の役割を担っています。



医療相談

病気やけがをして入院したり通院をすると、思いがけない問題や心配、困りごとに直面します。そうした方の相談に応じ、ご支援するお仕事です。制度の利用をアドバイスしたり、各種サービスの紹介や関係する職種や機関と連携して、その問題のお手伝いを行います。主にMSWが対応させていただいております。病院の中で社会福祉の立場から、患者さんや地域の皆さんが安心して治療を受けられるように、またその後の生活を安心して送ることができるよう支援していきます。

～例えば…こんな時にご相談ください～

- 医療費や生活費の支払い
- 退院後の療養先や転院、施設申し込みについて
- 社会福祉制度の利用
- 療養生活における心配、悩みについて
- どこに相談したらよいかかわからないなど



入院前に比べて、医療処置や介護の手技が必要になって退院する患者さんやご家族に対しては、退院支援看護師が入院病棟の看護師と協働して退院指導にかかわります。

おむつ交換や口腔ケア、尿管の管理、胃ろう（経管栄養法）の手技など退院後の生活に必要な処置や手技などについて、患者さんやご家族に指導させていただきます。また、ケアマネジャーや訪問看護ステーションなどと連携を図り、支援しております。



医療ソーシャルワーカー



退院支援看護師



病診連携

地域の各医療機関と各々の機能に合わせて連携し、地域全体で患者さんを診ていく体制がつくられています。その地域の病院・診療所等と当院の連携の窓口であり、主に事務員が対応しております。患者さんに安心して受診していただけるよう、診療がスムーズに進むよう努めています。

- * 紹介患者さんの受診および検査の事前予約受付
- * 転院調整補助
- * 紹介患者さんの受診後の報告
- * 紹介病院、医院への受診・検査申込み
- * 病医院間情報提供依頼
- * 在宅療養後方支援患者の新規登録および更新
- * 「つながる+（プラス）」（連携だより）の発行



病診連携からのお願い

当院に受診申し込みの際、診療科やご紹介内容によって主治医に確認が必要な場合がございます。大変お手数ではございますが、可能な限り紹介状（診療情報提供書）も併せてFAXしていただきますようお願い申し上げます。

病院内の改装



1階、2階の外来フロアです。これまで、オフホワイトの一色でしたが、新たにオフホワイトとブラウンのツートンカラーに替わりました。

中央のエレベータは、木目調のデザインになりました。



当院は築30年となりました。少しずつ、改装していく予定です。

腰痛予防体操

“テレビを見ながら”でも“おしゃべりしながら”でも自分のペースで行いましょう。
初めは、1分程度からでも構いません。徐々に時間が伸ばせるように継続すると効果的です。

足踏み（もも上げ）

椅子に腰かけ左右交互に足踏みしましょう



体ねじり

椅子に腰かけ左右に体をねじります



足ふみ + 体ねじり

組み合わせると使う筋肉が増えるのでより大きな負荷になります。



編集後記

本年もよろしくお願い申し上げます。

多くの方が2回目のワクチン接種を終えられている中、オミクロン株の感染拡大に不安を感じている今日この頃です。コロナウイルス感染症の収束を切に願うばかりです。

今冬も大雪が予想されますが、雪によるケガなどされませんよう、気を付けてお過ごしください。



地域連携支援部
患者サポート室

新潟県厚生農業協同組合連合会 柏崎総合医療センター

〒945-8535 柏崎市北半田2-11-3

代表TEL：(0257) 23-2165

代表FAX：(0257) 22-0834

連携室FAX：(0257) 21-5520

病診連携室

受診申込FAX受付時間

平日 8:30~16:30